

患者さんへ



学会等データ収集のご協力をお願い

札幌東徳洲会病院 救急集中治療センターでは、医療の向上の寄与のため、下記の研究機関が行っている研究へ、データ提供を行っています。

1. 研究課題名・実施機関

課題名：病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

研究機関：日本救急医学会

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2028年5月31日

2. データの収集対象

2027年5月31日までに、救急隊が蘇生処置を実施し、本院に搬送された院外心停止の患者さん

3. 研究目的と収集するデータの種類

本研究では、院外心停止例に対する搬送先病院の治療体制や、搬送後の集中治療に関するデータを登録・分析することで、院外心停止例の社会復帰率向上に寄与する適切な搬送先選定基準および治療戦略を検討することを目的とします。

【収集・提供するデータの種類】

患者情報（性別、年齢など）、病院情報（都道府県など）

病院前救護記録（救急隊到着時刻、救命処置情報など）

病院到着後記録（病院収容時刻、身長・体重、処置内容、患者背景、その後の転帰など）

退院情報

など

4. データの提供先と個人情報の保護

当院で収集したデータは、日本救急医学会に提供致します。その際、氏名などの個人情報は、個人が特定できないデータに変換した後に提出します。研究成果は専門の学会や学術雑誌に公表されることがありますが、個人を特定する情報は公表いたしません。

5. データの提供を望まない場合

ご自分のデータの使用を希望されない方は、下記へお申し出下さい。データの収集は致しません。その場合でも、患者さんの今後の診療に一切の不利益は生じることはありません。ただし、同意撤回日以前の情報は研究発表などで使用する可能性があります。

【登録を希望されない場合、お問い合わせ、ご苦情等の連絡先】

札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター

改訂日：2022年4月13日